

香の食卓

1

「ユキ」は毎日、山口県産の高級カマボコを食べる。雑種の白ネコ。食費が月に五万円。三年前に死んだベルシャの「マリア」は、新鮮なマグロやカツ

ットの名前が書き込める「ペット預金」を始めた。貯蓄、自動積立、定期の三種類。この二カ月で予想を上回る千件以上の申し込みがあった。

飼い主の大阪府吹田市の主婦

(四)がいろ。「私はお茶漬けでも、マリヤには高知から取り寄せたカツオのたたきを食へさせた。太り過ぎた

「はしなかったわ」

は「いっしょに暮らそう」と言

家を新築した時、約二疊のネコ専用の部屋をつくった。マリアの葬儀には、六十万円の石碑などで百万円近くかったが、「万里亜」名義の定期預金が約三十万円あった。

三和銀行がネコにかかる費用を調べたところ、年間平均で食料費五万二千円、医療費二万一千円、おしゅれ費用一万二千円だった。同行は九月、通帳にべ

寂
し
い
私
の
側
に
い
て

「だは
てくれ
たが断
った。
ど、息
をして
いるも
のが近
くに
いてほ
しい」。知人からもらっ

た子ネコ二匹を大事に育ててい
る。

都会の2DKのマンションで、エアコンを二十四時間つけっぱなしにしてネコと暮らす独

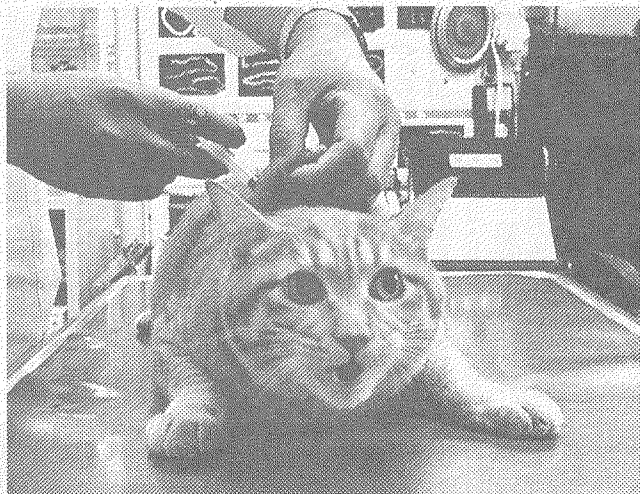
身男性(三三)。同性愛者の男性(三三)は「私たちは寂しがりや。

ネコは裏切らないし、一緒に泣

いてくれるから好き」と、五匹のネコと肩を寄せ合う。OL

(三六)は「ネコはぜいたくな動く宝石みたい」と言った。

ネコは都市生活者の心のすき



食生活から医療まで、日本のネコは恵まれている
 三大阪府豊中市の獣医科病院で

齒。齒槽膿漏（のちろう）の齒ぐきにウミがにじみ、口内炎も起こしている。生まれてから一度も固いものを食べたことがなかった。

五、六年で齒が全部抜ける。とがなくなつたつめが伸び過ぎて歩けない。ノミにかまれたただけで、全身が真っ赤にただれるノミアレルギーも多い。魚やベツトフードを食べすぎて、たぐんだ腹には分解されない黄色い脂肪の層が数センチもある。

糖尿病のネコに、人間の使
い捨て注射器で毎朝インシュリ
ンを打つ飼い主がいる。

体重が標準の倍以上の十^{キロ}もあるペルシャがいた。息を切らし、カメのようにしか歩けなかった。急性心不全で死んだ。ネコが来るたび、中西院長は「何を食べさせていますか」とたずねる。「病気のほとんどは食事が原因ですね」

ネコの生活が限りなく人間に近づいている。「ネコまんま(ご飯の幼児語)」を通して私たちの暮らしと、アジアの人々ちどのかわりを考える。